

諏訪小だより

令和3年10月29日

11月号

多摩市立諏訪小学校

校長 齋藤 幸之介

少し苦しいかもしれないけれど—運動会を通して学べることは

校長 齋藤幸之介

運動会の練習が佳境に入ってまいりました。学年あるいは2学年合同の取組は日に日にレベルを上げ、また先日の全体練習では全校の子供たちが一堂に会して真剣に取り組みました。朝礼台から見るその様子は「壮観」でありました。

一方で、例えばコロナ禍において、全体で行動したり、また大分解消されましたが運動をしたりする機会が減ったことが一因ともなり、「苦しい」「やりたくない」「あきらめてしまおうか」という気持ちが生じて不思議ではありません。

子供たちは運動会で何を学べるのでしょうか。

例えば「レジリエンス」に着目して

「レジリエンス」は、広く理解をされるようになった、と捉えています。元々は物理学の用語であった、とも言われ、弾力性、回復力、また物が跳ね返ることやすぐに立ち直ること、という意味があるそうです。ある先輩教員は、「台風が来て強風が吹いても、竹はうまく曲がりながら風を受け、やがて元に戻る」ことを例に挙げて説明をされました。私はそのときに、なるほど、と深く納得をしました。

レジリエンス≒自己資産、と捉えたら

学校教育では今から30年ほど前から「生きる力」という言葉が使われるようになりました。これには様々な意味が込められますが、昨今の社会情勢や子供たちの姿から「厳しい状況におかれても決してへこまず、何とか乗り切っていくしなやかな「強さ」、つまり「レジリエンス」も求められる、と言われていきます。心理学者の深谷和子先生は、このことをしっかりと身に付けること、つまり「自己資産」にしていくことが大切、とおっしゃっています。

このことを踏まえ、では子供たちは運動会に向けてどのように取り組んでいるのか、あるいは取り組むべきなのかを確認したいと思います。

では、改めて「運動会に向けて」

レジリエンスを子供たちにどのように身に付けさせたらよいのでしょうか。まずは「経験すること」でしょう。しかし、「何でもかんでもやればよい」「苦しくても耐えればよい」はあまりに乱暴です。

まず、運動会を通して「あなたには頑張ったところやよさがたくさんある」と気付かせることが大切

です。このことが、自分を認め、自信をもつことにつながります。子供たちには自分の姿が見えない場合があります。また、周囲から認められたい、とも思っています。ですから、私共は子供たちを多くの場面で認めていくことを心掛けています。

次に、責任をもたせることです。演技・競技には、一人一人に役割があります。一見単純に見える動きも、実は、確実に、また友達と合わせることはものすごく難しいです。このことができれば、自分がしっかりとできたこと、や、自分が全体の中で役割を果たせることに気付けるようになります。

時として失敗もあります。しかし、「全てはできなかったけれど、ここは頑張れた」「みんなと一緒に取り組めたね」と肯定的な評価をするようにもしています。今は全てが叶わないかもしれないが、このことを含めて自分の「現在地」と「よさ」にも気付けることが、粘り強く取り組むことにもつながります。

以上の体験を味わい、また繰り返していけば、いずれ子供たちは「がまん」することもできる、とも言われます。こと運動会には子供たちが取り組めばできるようになることがあり、ここから自分のよさ・可能性を見出すことができる。

1年のブランクができてしまいましたが、子供たちはこれを補って余りある力を発揮する、と信じています。そして、一人一人の頑張りやよさが皆様にお認めいただいたとき、子供たちは身に付けた「レジリエンス」をもって次の教育活動でさらに活躍できる、と私は考えておりますが、いかがでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の広がりはかなり抑えられてはおりますが、まだ予断を許さない状況であることは以前からも言われています。運動会においても、観戦について様々な制約を設けさせていただきますが、御理解と御協力を賜りたく存じます。また、堀川綾子会長を始めとするPTA役員の方々には、受付を始めとする様々な場面でお力添えを頂戴いたします。この場をお借りして御礼を申し上げますとともに、皆様に御紹介をさせていただきます。

<参考>

深谷和子「子どもに「強さ」を育てよう」

「児童心理2月号」 金子書房 2007年

11月行事予定

日	曜	学校行事 等
1	月	安全指導・稲刈り(5)56h 保護者会(6)15:15多目的ホール ALT・運動会表現リハーサル
2	火	生活朝会 ALT・運動会表現リハーサル(予備日)
3	水	文化の日
4	木	前々日準備・5時間授業 脊柱側弯健診(5)13:10~
5	金	前日準備・4時間(1~4)・5時間(56) SC・緊急地震速報訓練10:00
6	土	運動会
7	日	運動会予備日
8	月	振替休業日
9	火	朝会(紅白表彰) 臨時時程5時間授業・ALT
10	水	読み聞かせ(低)・ドッジボール大会(中休み) パラディスポール体験2h1年, 3h2年
11	木	児童集会・クラブ活動⑤(卒業アルバム写真撮影) 小児生活健診(5)9:00~ ドッジボール大会(予備日)
12	金	ALT・SC 遠足(2)
13	土	
14	日	
15	月	※臨時5時間授業・ドッジボール大会(中休) ALT・読書週間(~11/26) 学力調査4h5-2, 5h5-1
16	火	朝会・ドッジボール大会予備日 就学時健診・3時間授業・給食あり
17	水	4時間授業 ドッジボール大会(中休)
18	木	読書集会・社会科見学(4) クラブ活動⑥・ドッジボール大会予備日
19	金	遠足(1)予備日・ALT 5時間授業(5)保護者会14:45-体育館
20	土	ブラスバンド8:30-12:00
21	日	
22	月	※臨時4時間授業 校内研(6-2のみ時間授業)・ALT
23	火	勤労感謝の日
24	水	読み聞かせ(高) お話会(中休)
25	木	遠足(2)予備日 避難訓練(起震車)
26	金	臨時時程・ミニ縦割り班活動(中休)・SC
27	土	移動教室(6)
28	日	移動教室(6)
29	月	学校公開始(~12/3)・ALT 6年振替休業日
30	火	朝会・ALT・つばさ面談(~12/24) 6年振替休業日

「社会科見学」

3年生は、社会「多摩市の移り変わり」で明治時代から昭和時代の中頃の道具や暮らしの学習をしています。10月15日(金)に社会科見学で、旧富澤家等の古民家、文化財資料室に行きました。市役所の方々が家や道具を解説をしてくださったり、回転式千歯こきでお米を脱穀する作業を見せてくださったりして、昔の人々の暮らしについて深く調べることができました。

また、桜ヶ丘公園のゆうひの丘から、街を一望できる絶景を見ることができました。

3年担任 竹内 敏之

「読書週間」

諏訪小では、「子供たちに、もっと本を読む機会を」との願いから、春と秋の年2回、読書週間を設けています。秋は11月15日(月)から26日(金)に設定しています。

この期間には、図書委員による読書集会、御家族と一緒に読書をする「うちどく」、児童による「おすすめの本の紹介」の取組を行います。

図書室には新着本も揃えています。たくさん借りて本に親しむ機会にしてほしいです。

図書主任 飯島 聖江

「遠足」

10月8日(金)に「こどもの国」へ遠足に行きました。広い広場で走り、たくさんの遊具で遊びました。子供たちは「遊具も楽しいけれど、みんなと一緒に遊べるのが楽しい」と友達と一緒に過ごせたことが嬉しかったようです。

しっかりとルールを守り、遊ぶときは遊ぶ、話を聞くときは聞く、と切り替えもできていました。また、「みんなで食べるお弁当は美味しい」と予定時間より早く完食することができました。

1年担任 服部 紗紀